

株式会社ジェイテクト・岡崎市 カーボンニュートラルに関する連携協定



株式会社ジェイテクトが、新たに開発する技術を用いて工場から排出する二酸化炭素（CO₂）を積極的に回収、再資源化するとともに、岡崎市のごみ処理施設において有効活用する実証実験を行います。

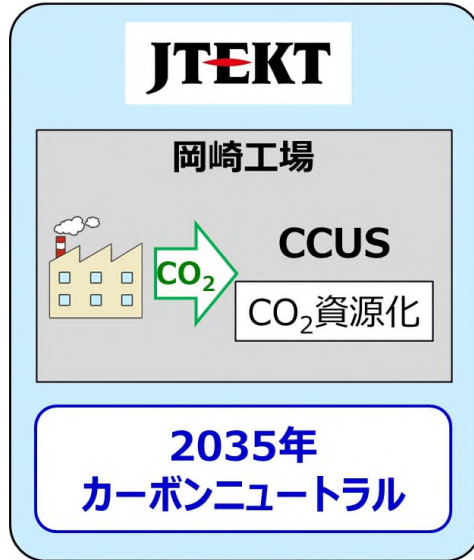
連携協力する事業

- (1) 地域のカーボンニュートラル社会の実現に関すること
- (2) 二酸化炭素を活用した資源の有効活用、ごみ処理における環境負荷低減に関すること
- (3) 二酸化炭素の回収、貯留および活用等に関すること
- (4) カーボンニュートラル社会の実現に資するものであって双方が合意すること

持続可能な経営、新たな企業価値の創出、雇用機会の維持創出
ゼロカーボンシティの実現、持続可能な都市の実現

「環境チャレンジ2050」達成に向けた環境保全活動推進のために、取り組み方針および具体的な目標を定めた「2025年環境行動計画」を策定し、2035年までにジェイテクトグループ全体でのカーボンニュートラル実現を目指します。

本CCUSも含めた新技術開発と生産工程の改善によるCO₂排出量削減を積極的に推進します。



2050年までに、市域から排出される温室効果ガス排出量の実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）実現のために、ロードマップとして、排出量を2030年度までに2013年度対比50%削減させる「岡崎市地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

基本方針の一つとして、「多様な連携により脱炭素化を加速するまち」を掲げ、公民連携によりカーボンニュートラル社会の実現に向けた事業を展開することとしています。

CCUS (Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage)
⇒二酸化炭素（CO₂）の回収・利用・貯蔵技術

CO₂を積極的に回収して資源として利用するなど、大気中にCO₂が排出されないように固定化するCO₂削減手法のひとつです。

ごみ処理における環境負荷の低減
産業部門における温室効果ガスの削減

